

- 問1 北アフリカや西アジアの国々において、共通して見られる宗教的な特色や習慣として正しい説明はどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
1. 多くの人々が寺院を訪れ、祖先の霊を供養する文化が中心となっている。
 2. カースト制度と呼ばれる厳しい身分制度が、社会の仕組みを規定している。
 3. 聖地メッカへの礼拝や断食など、信者が守るべき義務が生活に定着している。
 4. 教会で日曜日にミサを行い、聖書を読み聞かせる習慣が社会の基盤である。
- 問2 熱帯や亜熱帯地域で見られ、コーヒーやサトウキビ、天然ゴムといった輸出を目的とした商品作物を、多くの労働者を雇って大規模に栽培する農園の名称を答えなさい。 (2024年 島根県公立入試 類似)
1. 企業的穀物農業
 2. ブランテーション
 3. オアシス農業
 4. 焼畑農業
- 問3 世界の諸地域の雨温図を分析する際、南半球に位置する地域のデータを見分けるための指標として正しい説明はどれですか。気象観測地点がアフリカ大陸南部や南アメリカ大陸南部に存在する場合を想定して答えなさい。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
1. 季節による気温の変化が全く見られず、降水量の多寡のみが時期によって変動する。
 2. 日本の雨温図と同様に、7月から8月にかけて気温のグラフが最も高い位置にくる。
 3. 気温を示す曲線が7月頃に最も低くなり、1月頃に最も高くなる山型とは逆の形を示す。
 4. 1年を通じて気温が一定であり、降水量が12月から2月にかけて極端に多くなる。
- 問4 日本を含む東アジアにおける季節風（モンスーン）の吹き方について、正しい説明を選びなさい。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
1. 夏は太平洋側から湿った南東の風が吹き、冬はユーラシア大陸から冷たく乾燥した北西の風が吹く。
 2. 夏はユーラシア大陸から乾燥した北西の風が吹き、冬は太平洋側から湿った南東の風が吹く。
 3. 赤道付近から高緯度地域に向かって、一年中向きを変えずに吹いている。
 4. 一年を通じて、中緯度帯を西から東へと絶え間なく吹いている。
- 問5 1990年と2018年における世界の二酸化炭素排出量を比較した際、日本とアメリカに共通して見られる統計上の特徴として正しいものはどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. 1990年と比較して二酸化炭素の一人当たりの排出量は減少しているが、排出総量は変わっていない。
 2. 1990年と比較して二酸化炭素の排出総量は減少しており、世界全体に占める排出割合も減少している。
 3. 1990年と比較して二酸化炭素の排出総量は増加しており、世界全体に占める排出割合も増加している。
 4. 1990年と比較して二酸化炭素の排出総量は増加しているが、世界全体に占める排出割合は減少している。
- 問6 世界の国々を「アジア州に属する」「キリスト教を主に信仰する」「伝統的な主食に米を用いる」という3つの要素で分類した場合、ブラジルに当てはまる特徴の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. アジア州に属しており、伝統的な主食として米を用いている。
 2. アジア州に属しており、キリスト教を主に信仰している。
 3. キリスト教を主に信仰しているが、伝統的な主食は小麦である。
 4. キリスト教を主に信仰し、伝統的な主食として米を用いている。
- 問7 シベリア地方などの寒冷地にある住居では、床を地面から数十センチメートルから数メートルほど離れた「高床式」の構造が採用されています。建物の熱が直接地面に伝わらないように工夫されている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 岡山県公立入試 類似)
1. 夏の短い期間に発生する大量の害虫が、床下から建物の中へ侵入してくるのを防ぐため。
 2. 建物の熱で地中の凍結した土が溶けると、地盤が緩んで建物が傾いたり沈んだりしてしまうため。
 3. 冬の間に降り積もる非常に深い雪によって、建物の出入口が完全に塞がれてしまうのを避けるため。
 4. 地表面付近に溜まる冷たい空気の循環を促し、室内の暖房で暖められた空気が逃げないようにするため。
- 問8 多くの発展途上国に見られる人口の状態について、先進国と比較したときの特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2022年 徳島県公立入試 類似)
1. 生活水準の向上や家族観の変化により、出生率と死亡率が共に低い「少産少死」の状態にある。
 2. 出生率が死亡率を下回り、国全体の人口が自然減となっている状態にある。
 3. 医療や衛生環境の未発達などにより、出生率と死亡率が共に高い「多産多死」の状態にある。
 4. 出生率は非常に高いが、医療技術の普及によって死亡率のみが急激に低下した状態にある。
- 問9 西アフリカのギニア湾に面したコートジボワールやガーナ、および東南アジアのインドネシアなどの、赤道に近い低緯度地域で世界的な生産量が多い商品作物を答えなさい。 (2026年 広島県公立入試 類似)
1. 茶
 2. コーヒー豆
 3. ブドウ
 4. カカオ豆
- 問10 世界的な二酸化炭素排出量の変化と、それに伴う環境問題について述べた次の文のうち、正しいものを選びなさい。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
1. アメリカ合衆国などの先進国を含め、すべての国で1人あたりの二酸化炭素排出量が増加し続けている
 2. 21世紀以降、中国やインドなどの新興国では、経済成長に伴い二酸化炭素排出量が急増している
 3. 二酸化炭素の排出量は、1990年と比較して現在のアフリカ諸国が世界で最も多い割合を占めている
 4. 世界全体の二酸化炭素排出量は、20世紀末から減少傾向に転じている
- 問11 中央アジアの草原地帯のように、家畜とともに移動しながら生活する人々の暮らしにおいて、気候環境や生活様式に適応した伝統的な住居の特徴として最も適切なものはどれですか。 (2015年 鳥取県公立入試 類似)
1. 風通しを良くし、湿気や害虫を防ぐ工夫がなされた高床式の家
 2. 激しい雨による浸水を防ぐために、急な傾斜の屋根を持つ石造りの家
 3. 移動に便利のように、木材の骨組みと毛織物などで構成された組み立て式の家
 4. 強い日差しを遮り、室内の温度を一定に保つために厚い壁を設けた土でつくられた家
- 問12 ユーラシア大陸の東部や南部などの地域で見られる、夏と冬で吹く向きが反対になる風を何といいますか。別名「モンスーン」とも呼ばれ、アジアの気候や人々の生活、さらには大航海時代の航海術にも大きな影響を与えたものを答えなさい。 (2020年 滋賀県公立入試 類似)
1. 偏西風
 2. エルニーニョ現象
 3. 貿易風
 4. 季節風
- 問13 アフリカの国々の中には、モーリタニアにおけるフランス語の使用とフランスからの経済協力、ギニアビサウにおけるポルトガル語の使用とポルトガルとの結びつきのように、特定のヨーロッパ諸国と密接な関係を持つ例が多く見られます。このような関係が生じる主な要因として最も適切なものはどれですか。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 国際連合の決定により、ヨーロッパ諸国はアフリカの特定の国々を永続的に支援する義務を負っているため
 2. 同じ宗教を信仰する人々が多いため、宗教的な連帯感に基づいて経済的な支援が優先的に行われているため
 3. かつての宗主国とその植民地という歴史的な関係があり、独立後も言語や経済面での結びつきが維持されているため
 4. 地理的な距離が非常に近く、周辺国との貿易よりも輸送コストを低く抑えることができるため